

平成29年度事業報告書

1 事業の成果

平成29年度は、これまで取り組んできた各々のテーマについての講演会の開催を軸に、情報提供や交流機会の場を継続的に作っていくことにより、地域社会や、学術方面、報道等における「表現の自由」についての議論を活性化していくことができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
表現の自由に関する啓発事業	啓発活動の促進 国や地方の議員、記者等へのレクを継続的に実施した。また、各地の表現の自由を擁護する活動に対しての側面支援を行うことで、表現の自由に関する啓発活動の促進を図った。	通年	日本全国及び海外	8人	不特定多数の人々	2,595
	講演会「分散型ソーシャルネットワークをめぐる法的問題：マストドンを事例として」 講師：成原慧（東京大学情報学環研究員）	6月18日	東京	4人	受講者60人及び不特定多数の人々	112
	講演会「マンガがこれからも自由であるために」 講師：ジャクリーヌ・ベルント（ストックホルム大学教授）	7月8日	東京	4人	受講者70人及び不特定多数の人々	106

地域会議「市街地における ヘイトデモ問題と地域の安全を考える」	9月10日	静岡	5人	参加者60人 及び不特定 多数の人々	173
講演会「法教育性教育の試 み-性表現暴力表現をテーマに」 講師：鈴木愛子（弁護士）	9月17日	静岡	4人	参加者20人 及び不特定 多数の人々	68
「米国コミック弁護基金ブ ラウンスタイン事務局長来 日 講演及び会議」 講師：チャールズ・ブラウ ンスタイン（米国コミック 弁護基金事務局長）	10月～ 11月	東京 京都	5人	受講者・会 議参加者100 人及び不特 定多数の 人々	250
講演会「江戸の出版統制 ～近世という窓から現在を 考える～」 講師：佐藤至子（日本大学 教授）	1月28日	東京	3人	受講者60人 及び不特定 多数の人々	120